

地域の皆様へ

「穂谷川清掃工場の今後につきまして」

## 説明資料

### 地域説明のお問合せ先

枚方市役所 環境部 穂谷川資源循環センター  
西本・本田・井上

TEL (072) 849-0200 FAX (072) 849-0206

Email : [d1siset@city.hirakata.osaka.jp](mailto:d1siset@city.hirakata.osaka.jp)

回覧

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

本日、御説明する内容です

01 地域の皆様へ

02 今後の取組

03 スケジュール



## 01 地域の皆様へ

- ◆ 穂谷川清掃工場は来年 3 月、ごみ焼却場の役割を終了します。  
昭和38年の開設以降、長きにわたりまして  
穂谷川清掃工場の運営に御理解と御協力をいただき、  
ありがとうございました。
- ◆ 今後は、地域の皆様の御意見をいただきながら、  
地域脱炭素及び循環型社会の実現に寄与する  
新たな拠点の形成に向けて検討を進めていく考えです。  
引き続き、御理解と御協力をいただきますよう、  
よろしくお願いいたします。

- 来年 3 月、枚方京田辺環境施設組合による「可燃ごみ広域処理施設」が稼働します。  
これに伴い、穂谷川清掃工場はごみ焼却場の役割を終えます。  
長きにわたり、地域の皆様には  
穂谷川清掃工場の運営に御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。
- 今後、穂谷川清掃工場は地域の皆様の御意見をいただきながら、  
地域脱炭素及び循環型社会の実現に寄与する新たな拠点の形成に向けて  
検討を進めていきたいと考えています。
- 引き続き、御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

## 02 今後の取組 ① 収集業務部門の統合（令和8年度）

**内容** 公共下水道の普及に伴い、“し尿”収集世帯の減少・点在化による収集作業に係る移動時間の増大が懸念されます。  
本市の中心に位置する、穂谷川清掃工場へ“し尿”収集車の拠点  
拠点を移し、立地特性を生かした効率的な収集業務体制を構築します。

**時期** 令和8年4月1日（予定）

**環境** “し尿”収集車には燃焼式脱臭機を搭載しています。  
タンク内も密封状態のため、臭気の影響はありません。  
希釈放流センター（枚方市出口）で洗車します。

○近年の公共下水道の普及により、し尿の収集世帯は減少傾向です。  
また、点在化が進んでおり、収集作業に係る移動時間が増大しています。  
そのため、出口地区の処理施設（希釈放流センター）から本市の中心に位置する、穂谷川清掃工場へ“し尿”収集車の拠点を移し、  
立地特性を生かした効率的な収集業務の体制を構築します。

○実施時期は、令和8年4月1日を予定しています。

○“し尿”収集車には燃焼式脱臭機を搭載しており、臭気を抑制しています。  
タンク内も密封状態のため、臭気の影響はありません。  
また、“し尿”収集車の洗車は、これまでどおり希釈放流センターで行います。

## 02 今後の取組 ② (仮称) リサイクルセンターの開設 (令和8年度)

**内容** 第3プラントを活用し、(仮称)リサイクルセンターを開設します。同センターは、ごみ減量と資源再生の拠点として、リユース・リサイクル等の取組を推進します。

**取組**

- ① リユース品の受付・保管・展示
- ② フリマアプリ等を活用したリユース品の譲渡・販売
- ③ 粗大ごみから資源として再生可能なものの再資源化
- ④ フードドライブの食品受付・保管・マッチング・搬送
- ⑤ 4Rの普及啓発 (パネル展示・情報発信等)

**時期** 令和8年6月 開設予定

＜開設時間＞月曜日～金曜日 午前9時から午後5時まで (予定)

○ (仮称) リサイクルセンターは、令和8年3月末に休止する第3プラントの建屋を活用します。

同センターは、ごみ減量と資源再生の拠点として、リユース・リサイクル等の取組を推進します。

○ 主な取組

① リユース品の受付・保管・展示

市民の皆様から提供されたリユース品、穂谷川清掃工場に持ち込まれた、粗大ごみから選別したリユース品等を第3プラントの建物内に保管・展示を行います。

② フリマアプリ等を活用したリユース品の譲渡・販売

フリマアプリにリユース品を掲載し、スマートフォン等で購入が可能となります。また、品目によっては、無償でリユース品の提供を行います。

③ 粗大ごみから資源として再生可能なものの再資源化

粗大ごみを分解して、鉄、アルミなどを取り出し、再資源化を図ります。

④ フードドライブの食品受付・保管・マッチング・搬送

食品受付から、保管、マッチング、子ども食堂などへの搬送までを行います。

⑤ 4Rの普及啓発

リユースやリサイクルの取組について、第3プラント内に啓発パネルを設置します。また、広報、ホームページ、SNSなどで情報発信を行います。

○ 開設時期は、令和8年6月を予定しています。

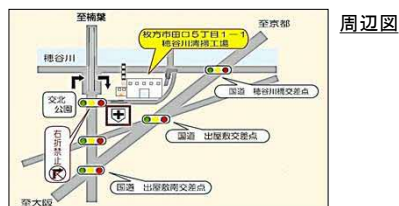
開設曜日・時間は、月曜日から金曜日、午前9時から午後5時を予定しています。

## 02 今後の取組

### ① 収集業務部門の統合



駐車台数 5 台  
うち稼働台数 2 台



### ② (仮称) リサイクルセンターの開設



第3 プラント  
2 階会議室ほか  
(赤と白の煙突のある建物)



①収集業務部門の統合による収集車の駐車台数は 5 台です。

稼働するのはそのうちの 2 台です。

駐車予定箇所は、図の①です。

② (仮称) リサイクルセンターの位置図は図の②です。

リユース品は、この建物の 2 階会議室などで展示を予定しています。

## 02 今後の取組 ③ 「基本的な考え方」の策定（令和7年度）

### 穂谷川清掃工場に必要な機能（案）

**資源循環機能** … リユースやリサイクル等の取組強化

**業務機能** … 既存施設のあり方や再配置

**災害対策機能** … 周辺の道路拡幅等のインフラ整備

**賑わい機能** … 公民連携による多様な世代の交流創出

など

地域への御説明



地域の御意見反映

令和8年3月 跡地活用に向けた「基本的な考え方」策定

○市が考える必要な機能として、資源循環、業務、災害対策、賑わいを挙げています。

○資源循環機能として、リユースやリサイクル等の取組強化を検討します。

業務機能として、既存施設のあり方や再配置を検討します。

災害対策機能として、周辺の道路拡幅等のインフラ整備を検討します。

賑わい機能として、公民連携による多様な世代の交流創出を検討します。

○引き続き、地域の皆様の御意見をお聴きしながら、必要な機能を整理し、今年度に跡地活用に向けた「基本的な考え方」を策定したいと考えています。

## 02 今後の取組 ③ 「基本的な考え方」の策定（令和7年度）

穂谷川清掃工場の跡地活用に向けて、

地域の皆様の**声**をお伺いさせていただきたいと考えています。

例えば…



### 跡地活用に期待すること

- ✓ 周辺環境に配慮しながら行政利用を続けるべき
- ✓ 空きスペースを活用して地域活動で使いたい
- ✓ 地域のにぎわいに繋がる民間利用を進めてほしい

### 跡地活用に対する御意見

- ✓ 地域の生活環境や交通環境への影響
- ✓ 騒音、におい、安全対策 など



今回、いただいた**地域の声**につきましては、

それぞれの内容を整理し、あらためて皆様に御説明します。



○先ほどお示ししました機能案は、現時点の市の考えです。  
跡地活用に期待することや地域への影響に関する御意見など、  
地域の皆様の声をお伺いさせていただきたいと考えています。

○皆様からいただいた御意見は、内容を整理し、あらためて御説明します。



### 03 スケジュール

|            |  |
|------------|--|
| 令和7年10,11月 | <b>地域との意見交換 1回目</b><br>これまでの工場稼働に対するお礼・今後の方向性  |
| 12月頃       | <b>地域との意見交換 2回目</b><br>地域からの御意見への回答・基本的な考え方（案） |
| 令和8年3月     | 第3プラントの稼働休止 基本的な考え方の策定・公表                      |
| 4月         | 穂谷川清掃工場へし尿収集車を駐車                               |
| 以降         | （仮称）リサイクルセンターの開設                               |
|            | <b>地域との意見交換 3回目</b><br>基本的な考え方の具体化・今後のスケジュール   |

※上記に関わらず、適宜、地域へ御説明しながら検討を進めてまいります。

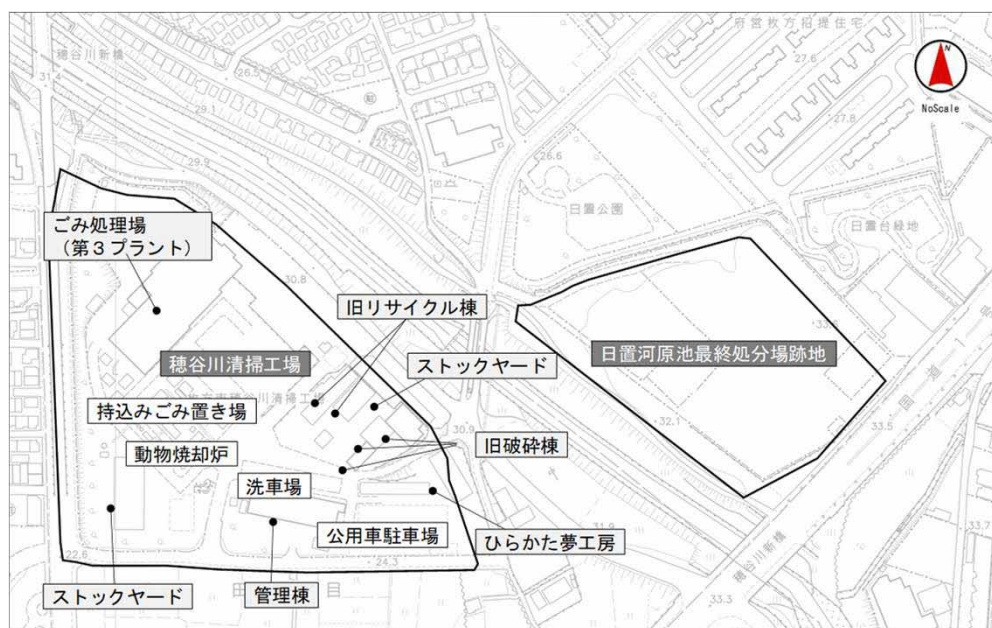
- 今回が1回目の地域から御意見をいただく場です。
- 12月頃に、2回目の御意見をいただく場を設けます。  
御意見に対する回答と、「基本的な考え方」の案をお示ししたいと考えています。
- 令和8年3月には、第3プラントの稼働休止とともに、  
跡地活用に関する基本的な考え方を策定・公表したいと考えています。
- 来年4月からは、穂谷川清掃工場にし尿収集車を駐車し、  
（仮称）リサイクルセンターの開設に向けて取り組みます。
- さらに、基本的な考え方を具体化していきたいと考えています。  
適宜、地域へ御説明しながら検討を進めますので、御協力をお願いします。

### (参考) 穂谷川清掃工場の沿革

| 時 期        | 内 容                   |                          |
|------------|-----------------------|--------------------------|
| 昭和38年 7 月  | 穂谷川清掃工場               | 完成 (40t/日)               |
| 昭和43年 3 月  | 第 1 プラント              | 増設 (150t/日)              |
| 昭和48年 5 月  | 第 2 プラント              | 増設 (300t/日 : 150t × 2 基) |
| 昭和55年 4 月  | 粗大ごみ処理施設              | 完成 (75t/5h)              |
| 昭和63年 3 月  | 第 3 プラント<br>第 1 プラント  | 完成 (200t/日)<br>廃止        |
| 平成20年12月   | 第 2 プラント<br>枚方市東部清掃工場 | 休止<br>本格稼働               |
| 平成23年 8 月  | 第 2 プラント              | 廃止                       |
| 平成25年 4 月  | 粗大ごみ処理施設              | 休止                       |
| 令和 8 年 3 月 | 第 3 プラント              | 休止                       |

穂谷川清掃工場の沿革です。

## (参考) 主要な施設の配置図



穂谷川清掃工場の主要な施設の配置図です。